

様式第1号(第4条関係)

再開発住宅入居申込書

希望住宅		受付 番号					
年 月 日							
別府市長 あて							
別府市営再開発住宅の設置及び管理に関する条例の規定に基づいて、下記のとおり申し込みます。 この申込書に記載した事項は、すべて事実と相違ないことを誓約します。 この申込書において、虚偽の記載をしたときは、再開発住宅の入居の申込みを無効とされ、又は再開発住宅の入居の決定を取り消されても異議を申し立てません。							
現住所		自宅電話 携帯電話	() ()				
フリガナ 申込者氏名		生年月日	年 月 日 (歳)				
勤務先名称		電話	()				
入居する世帯員等	入居者	続柄	氏名	年齢	個人番号	年間所得金額	備考
	同居する親族	本人					
	別居扶養親族						
入居する世帯員の数		名	年間所得金額の合計		円		

注 太枠の部分に記入してください。

収入計算表

<p>1 所得 所得合計 円</p> <p>2 控除額</p> <p>扶養・同居親族控除 万円× 人＝ 万円</p> <p>老人扶養控除 万円× 人＝ 万円</p> <p>特定扶養親族控除 万円× 人＝ 万円</p> <p>障害者控除 万円× 人＝ 万円</p> <p>特別障害者控除 万円× 人＝ 万円</p> <p>寡婦(寡夫)控除</p> <p>控除額合計 円</p>	<p>3 公営住宅法の規定による収入</p> <p>所得 －控除額 収入年額</p> <p>収入月額 円</p> <p>4 認定収入 円</p> <p>5 収入区分</p>
---	--

住 宅 困 窮 状 況

次に掲げる住宅の困窮状況のうち、該当するものに○を付けてください。

- 1 住宅以外の建物又は場所に居住している。
- 2 保安上危険な住宅や衛生上有害な状態にある住宅に居住している。
- 3 他の世帯と同居しているため、著しく生活上の不便を受けている。
- 4 住宅がないため、親族と同居することができない。
- 5 住宅の規模、設備又は間取りと世帯構成との関係から衛生上又は風教上不適当な居住状態にある。
- 6 自己の責めによらない理由で、家主から立退きを要求され、適当な立退き先がない。
- 7 住宅がないために勤務場所から著しく遠隔の地に居住を余儀なくされている。
- 8 収入に比して著しく過大な家賃の支払を余儀なくされている。
- 9 その他(具体的に記入してください。)

.....

現 在 の 住 宅 の 状 況

現在居住している住宅の種類(該当するものに○を付けてください。)

- | | |
|------------------|------|
| 1 民間アパート・賃貸マンション | 2 寮 |
| 3 借間・下宿 | 4 社宅 |
| 5 その他() | |

現在居住している住宅の間取り

(畳× 部屋) (畳× 部屋) (畳× 部屋)
 (畳× 部屋) (LDK・DK・K)

現在居住している住宅の家賃

円

添付書類

- 1 世帯全員の住民票の写し
- 2 世帯全員(16歳未満の者を除く。)の所得証明書
- 3 婚約者がある場合は、それを証明する書類
- 4 申込者又は同居する親族が身体障害者等である場合は、身体障害者手帳等の写し
- 5 市税の納税証明書
- 6 申込者又は同居する親族が暴力団員でないことを誓約する書面

同 意 書

この申込書の内容を確認するため、当該申込みに係る事務の担当者又は当該事務に係る関係資料を所管する担当者が、住民票、市税等の賦課資料等の関係資料の閲覧をすることについて同意します。

年 月 日

氏 名

